

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

## (株) ガヤマファーム (神奈川県平塚市)



### 【生産概要】 (令和4年産)

水稻 約6ha (うち、有機栽培3ha 減化学農薬・減化学肥料: 3ha)

果樹(ぶどう) 約0.2ha。

こだわりは緑肥の施肥、化学農薬不使用または減農薬栽培。

【就農までの経緯】 バイク整備士、バックパッカー、高校教師などを経て、農業者の「地に足がついた豊かな暮らし」、「自分の食べるものは自分で作る生き方」に魅せられ2010年就農、2017年法人設立。

【販売概要】 オンライン販売 マルシェへの出店 田んぼオーナー制度

### ■ 取組の特徴

コンセプトは『家族に食べさせたい“特別”なお米』 環境にやさしいという付加価値を付け、おしゃれな包装で見せ方を工夫しオンラインなどで販売しています。また、田んぼオーナー制度(注)の展開、農業を続けながら農業以外の収入が得られる営農型太陽光発電やスマート農業を導入するなど新しい生産者の形を模索中です。

(注) オーナーが行う除草作業面積に応じた米が届く制度(例: 3aの除草作業で90kg) 料金は除草面積に応じて設定。

### ■ 取組のメリット

田んぼオーナー制度が好評です。化学農薬不使用米を食べたいオーナーが除草作業を行うことで除草にかかる手間が省力化されました。オーナーからは自然を感じることができるとに加えて、有機農業の大変さを実感することができたという声をいただくなど、お互いにメリットが生まれました。

### ■ 新たに取り組む人へのアドバイス

販路開拓には徒労感がつきものですが、「あの人のお米を食べたい」と言ってくれる方との出会いには充実感があります。

所在地 平塚市北金目

URL: <http://gayamafarm.com>

Mail: [info@gayamafarm.com](mailto:info@gayamafarm.com)

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

## 株式会社フリーデン（神奈川県平塚市）



## 【事業内容】

豚肉の生産、加工、販売  
仔豚・活豚等の生産・販売  
ハム・ソーセージ及び調理済食肉加工食品の製造販売  
飲食店の経営

## 【飼養頭数及び国産飼料の取組状況】

やまと豚：26万頭（委託農場を含めると30万頭）  
飼料用米：100ha  
子実用トウモロコシ：26ha  
（うち10ha研究事業、16ha生産者からの供給）

## ■ 取組の特徴

- 持続可能な畜産経営の実現に向けて、2019年に会社としてSDGsへ取り組むことを決定しました。SDGs 17の目標のうち企業理念等との関連性を踏まえ6つの目標（目標5：ジェンダー平等を実現しよう、目標8：働きがいも経済成長も、目標12：つくる責任つかう責任、目標13：気候変動に具体的対策を、目標15：陸の豊かさを守ろう、目標17：パートナーシップで目標を達成しよう）に生産部門、流通部門、管理部門において横断的に取り組んでいます。
- 伊勢原工場において原料入荷以降の全ての作業工程の見直し、機械設備の入れ替え等を行うとともに、ISO9001：2000の認証取得によりハム、ベーコン、ソーセージの場合従来15日～20日だった賞味期限を25日までに延長し、月によっては廃棄量に変動がありますがSDGsへの取組前と比較して廃棄量が約3分の2まで減少しました。

## ■ 取組のメリット

- 廃棄重量の推移2021年4月～9月平均：178.1kg、2021年10月～2022年3月平均：117.4kg

## ■ 一言アピール

- 人と環境にやさしい企業でありつづけるよう、これからも取組を推進していきます。

事務所所在地：神奈川県平塚市南金目227

電話番号：0463-58-0123

HPアドレス：<https://www.frieden.jp/>

有機農業

農薬・化学肥  
料の不使用・  
使用低減

温室効果ガス  
の削減・吸収

スマート農業  
省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の  
供給拡大

その他

## (有) ジョイファーム小田原 (神奈川県小田原市)

### 【経営概要】

食べる人にとって安心安全な農産物の販売を目的に1993年に設立。  
生産者約130名から、有機栽培や特別栽培をはじめとする環境に配慮して栽培された農産物を集荷し、農産物、農産加工品を製造・販売（主として卸売）。

### 【取扱農産物等】

<農産物> キウイフルーツ みかん（極早生 早生 中生 晩成）  
梅 湘南ゴールド 玉ねぎ 菜の花 など

<加工品> 緑（あお）みかん（加糖、無糖） 梅ジャム みかんジャム  
ブルーベリージャム 梅干し

【主な販路】 生協、量販店、飲食店、ホテル、自社ECサイト、道の駅



### ■ 取組の特徴

- ・自然が豊かで都心からも近い「小田原の農」を守り育てることが当社の使命であると考え、有機農業を軸とした「新しい農業・楽しい仲間づくり・人との繋がり」に、4つのこだわり（自然と手を結ぶ、体感する交流、人を育てる、6次産業）で取り組んでいます。
- ・収穫体験や調理体験等のイベントを通じ、年間1,000人以上の消費者と交流し、食べる人と作る人を結ぶ「産地直結」を実現しました。
- ・生産者巡回と栽培記録の提出で栽培状況を把握・確認しています。

### ■ 取組のきっかけ

設立者が有機栽培をはじめとする環境負荷低減栽培に注力していたことから、「食べる立場で作る」ことにこだわりをもったことです。

### ■ 取組のメリット

生産コストや出荷予定数量を踏まえた販売先との価格交渉を行うことを通じ、持続可能な生産とともに販売先との安定的な取引関係を構築しました。

事務所所在地：小田原市曾我岸

電話番号：0465-42-5571

URL：<http://joyfarm-odawara.com>

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

## 小田原有機の里づくり協議会（神奈川県小田原市）



### 【生産概要】（令和3年度）

有機農業取組面積：113ha（うち有機JAS取得面積：13ha）

栽培品目：キウイフルーツ、水稻、野菜等

### 【販売概要】

協議会構成員の主たる取引先：生協、食品スーパー、食品宅配等

### 【協議会構成員】

小田原市、小田原有機農法研究会、農事組合法人小田原産直組合、NPO法人あしがら農の会、一般社団法人MOA自然農法文化事業団、NPO法人小田原食とみどり、小田原家庭菜園研究会

### ■取組の特徴

- ・有機農業者の育成のため、研修圃場を設置して、キウイフルーツ、みかんなどの生育状況等の違いについて意見交換しながら、有機資材、緑肥等を用いた栽培方法を学ぶとともに、有機の育苗技術については、自然農法国際研究開発センターによる指導を受けながら、有機農業の技術力向上を目指しています。
- ・小田原市農業まつりにおける有機農産物の販売促進活動や、農業体験や田畑の生き物調査などを通じた消費者との交流により、有機農業の普及啓発を推進しています。

### ■取組のメリット

有機キウイについて大手スーパーに安定的な販路を確保でき、収益が向上しました。

### ■一言アピール

大都市圏から近く、自然環境にも恵まれた中で取り組んでいます。

事務所所在地：小田原市役所経済部農政課（小田原市荻窪300）

電話番号：0465-33-1494